

手をつなごう2007

平成19年10月15日
岡山県立東備養護学校
支援部だよりNO. 17

ニーズ調査報告

最後の質問です

Q：本校が，特別支援教育のセンター校としての役割を果たす上でご要望があればご記入ください。

できるだけ巡回相談などして欲しいです。

是非来校いただき，教育支援計画・指導計画の指導，実態に基づいた自立支援のアドバイスなどお願いします。

学校へ出向いての研修講師（校内で共通理解できる基礎作り）

中学校及び地域（企業・作業所等）の橋渡しや連携を取る中心的存在としての役割をしていたけるとありがたい。

保護者向けの啓発（一般校では我が子の特性についての理解が難しい。周りの子どもの保護者にも理解されにくい）

教育委員会などに，公立校でより細かな特別支援教育ができるよう，条件整備・教員配置などの面で働きかけて欲しい。

研修講座の発信をどんどんしていただき，東備養護学校の先生方と接点を持てる機会を作って欲しい。

学校で児童を支援していて，困ったり疑問に思ったりしたことを，気軽に電話やFAXで相談できたらいいと思います。

貴校がセンターとして御尽力くださっていることは知っていましたが，貴校へ入学させるぐらい（程度）の子が中心なのかと思っておりました。でもそうでないことが分かりました。発達障害など判断が難しいような事例が多くあります。これからはネットワークの一員としていろいろな点でご指導いただき，私たちも勉強を重ねたいと思います。近くにこんないい勉強の場があることをもっともっと生かしていきたいです。よろしくお願いします

WISC - などの検査器具の貸し出し・実習などの研修をお願いしたいです。

個々にあった支援ができるよう，基本的なことから教えていただきたい。

昨年度早めに巡回相談をしていただき助かりました。担任と保護者との関係をもっとよくなる方向で本年度も対応していただけると嬉しいです。

広報活動（ネットワーク）や巡回相談をしっかり行っていただきたい。

ご多忙の中，アンケートにご協力いただきありがとうございました。

このニーズ調査を通して，講座の内容や広報，巡回相談のニーズなどについて多くのことがわかりました。また本校に寄せられている期待の大きさにも改めて気づかされました。特別支援教育のセンター校としてよりよい支援ができるよう，さらに工夫・改善していきたいと思っています。

